2016年3月期 第2四半期決算説明会

2015年 11月 24日

喜びを創り喜びを提供する



http://www.kotobukispirits.co.jp/



P 1~16

P 17~21

目次

- 2016年3月期 第2四半期決算概要
- 2016年3月期 通期業績予想
- 今後の経営方針とセグメント別業績の概況 P 22~45
- 株式の状況·株主還元 P 46~50
- 参考情報 P 51~68



2016年3月期 第2四半期決算概要

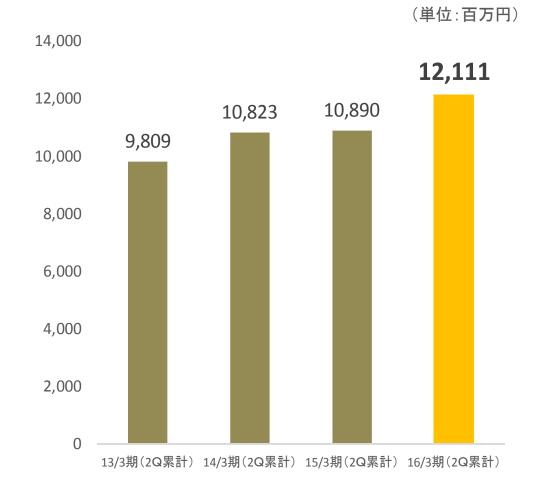
2016年3月期第2四半期(累計)の業績ハイライト①

売上高



12,111 _{百万円} (前年同期比11.2%增)

●消費増税の影響の一巡や、6 年ぶりとなる9月のシルバー ウィークなどの外部環境の改善 傾向も追い風となり、首都圏エリ アでの展開強化、主力商品の販 売強化など、積極的な事業施策 の遂行により、第2四半期累計 期間での過去最高売上を更新。



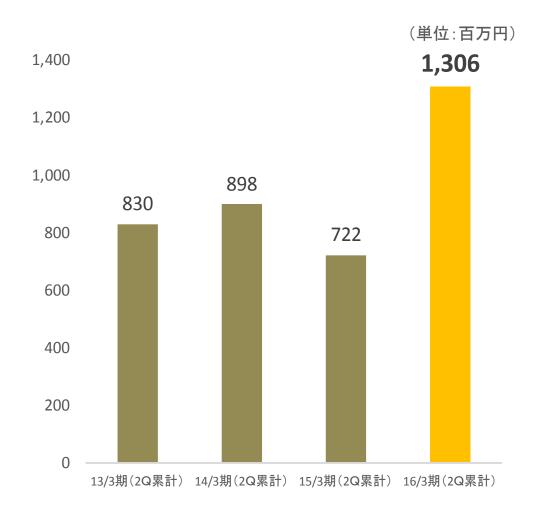
2016年3月期第2四半期(累計)の業績ハイライト②

経常利益



1,306 百万円 (前年同期比81.0%増)

●増収効果に加え、製造採算の改善や経費の効率的使用に努めた結果、第2四半期累計期間での過去最高益を更新。



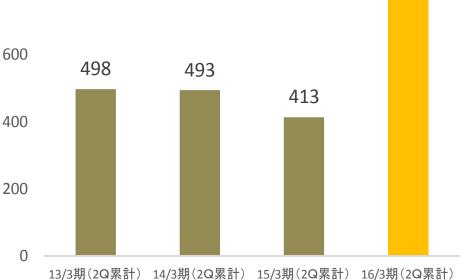
2016年3月期第2四半期(累計)の業績ハイライト③

四半期純利益



966 百万円 (前年同期比134.0%増)

●経常利益の増益に加え、 税務上の繰越欠損金にかかる繰延税金資産の追加計上 により税金費用が減少したことにより第2四半期累計期間 での過去最高益を更新。 (単位:百万円) 1,200 1,000 800 600



上半期のトピックス

シュクレイ 首都圏での積極的なイベント・販売展開により躍進!

(2Q累計売上高 1,781百万円 前年同期比+38.3%/営業利益186百万円 同+252.1%)



羽田空港イベント連動催事



東京駅グランスタダイニング一日子ども店長

2016年3月期第2四半期(累計)業績(対前年同期)

売上総利益率 対前年同期比2.4ポイント増加

	前第2四半期		当第2四半期		 対前年同期		前期(参考)		
	(14年4月]~9月)	(15年4月	(15年4月~9月)		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		(14年4月~15年3月)	
(百万円、%)	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比	
売上高	10,890	_	12,111	_	1,221	11.2	22,967	_	
売上総利益	5,619	51.6	6,536	54.0	917	16.3	12,215	53.2	
販売管理費	4,907	45.1	5,256	43.4	349	7.1	10,181	44.3	
営業利益	712	6.5	1,280	10.6	568	79.8	2,034	8.9	
経常利益	722	6.6	1,306	10.8	584	81.0	2,070	9.0	
四半期(当期)純利益※	413	3.8	966	8.0	553	134.0	1,305	5.7	
EPS(円)	39.81		93.14		53.33	134.0	125.77		

セグメント別の業績(対前年同期)

シュクレイが大幅な増収・増益により躍進

		売」	二高			営業利益	
(百万円、%)	前第2Q	当第2Q	増減額	増減率	前第2Q	当第2Q	増減額
ケイシイシイ	3,688	3,899	211	5.7	285	352	67
寿製菓	3,850	4,286	435	11.3	283	391	108
販売子会社	2,217	2,469	251	11.3	96	175	79
九十九島グループ	1,575	1,694	119	7.6	22	49	27
但馬寿	530	535	5	1.0	27	19	Δ 8
シュクレイ	1,287	1,781	494	38.3	53	186	133
その他	15	102	86	557.2	△ 37	△ 28	8
セグメント計	13,163	14,766	1,602	12.2	729	1,143	414
(調整額)	△ 2,274	△ 2,655	△ 381	16.8	△ 17	137	154
合計	10,890	12,111	1,221	11.2	712	1,280	568

(2016年3月期第2四半期累計業績の主要セグメントの状況)

●ケイシイシイ 増収・増益

ルタオ主力商品の「ドゥーブルフロマージュ」のリニューアルキャンペーン展開、新千歳空港をはじめ、道内 卸展開の強化に注力。外商(催事)部門は、上期は抑制。海外展開では、本年4月に韓国のパートナー 企業とライセンス契約を締結し、ソウル・江南エリアにルタオ1号店がオープン。

●寿製菓 増収·増益

山陰地区が出雲大社遷宮効果の反動減の影響は一巡したものの依然として低調に推移。一方、「ラングドシャ」や「フィナンシェ」など焼き菓子系商品を中心に代理店及びグループ会社向け売上が堅調に推移した結果、増収・増益に。

●販売子会社 増収・増益

主要地域では、関西地区が関西国際空港での販売強化などにより増収となったほか、福岡地区においても、前期投入の新商品「まっかな苺のラングドシャ」の拡販強化が寄与し堅調に推移。

●九十九島グループ 増収・増益

3年目を迎えたフレンチトースト専門店「Ivorish(アイボリッシュ)」の認知度拡大に注力。業績面では、佐世保ハウステンボス地区が堅調に推移。

●シュクレイ 増収・増益

「ザ・メープルマニア」をはじめとする各ブランド訴求力の向上を図るため、イベントによる店頭販促の充実、 催事の推進、接客力の強化などに努め、好調に推移。

売上高(販売チャンネル別)

卸売 インバウンド対策を含め、駅・空港での拡販が寄与し大きく伸長

	前第2四	半期累計	当第2四	半期累計	対前年同期		前期(参考)
(百万円、%)	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上高	10,890	_	12,111	_	1,221	11.2	22,967	_
通信販売	956	8.8	947	7.8	△ 9	△ 0.9	2,430	10.6
(内ルタオ通販)	766	7.0	758	6.3	△ 9	Δ 1.1	2,057	9.0
店舗販売	4,494	41.3	4,940	40.8	446	9.9	9,786	42.6
卸売	5,424	49.8	6,023	49.7	599	11.0	10,725	46.7
海外	_	_	187	1.5	_	_	_	_
その他	15	0.1	13	0.1	Δ 2	_	25	0.1

(注)店舗販売は、主に直営店舗、催事など 卸売は、主に小売店(駅、空港、SAなど)、代理店卸、OEMなど その他は健康食品事業、損害保険代理業など

売上原価・売上総利益

生産性向上などにより製造採算が改善

	前第2四	半期累計	当第2四	半期累計	対前年	F同期	前期(参考)	
(百万円、%)	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上高	10,890	_	12,111	_	1,221	11.2	22,967	
材料費	2,837	26.0	3,051	25.2	214	7.6	5,768	25.1
労務費	1,398	12.8	1,439	11.9	41	2.9	2,849	12.4
製造経費	615	5.6	630	5.2	15	2.4	1,265	5.5
製造原価計	4,849	44.5	5,119	42.3	270	5.6	9,882	43.0
その他	421	3.9	455	3.8	34	8.1	870	3.8
売上原価合計	5,270	48.4	5,574	46.0	304	5.8	10,752	46.8
売上総利益	5,619	51.6	6,536	54.0	917	16.3	12,215	53.2

販売管理費・営業利益

販売管理費対売上高比率 1.7ポイント減少

	前第2四	半期累計	当第2四	半期累計	対前年	F同期	前期(参考)	
<u>(百万円、%)</u>	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	5,619	51.6	6,536	54.0	917	16.3	12,215	53.2
人件費	2,072	19.0	2,231	18.4	159	7.7	4,150	18.1
販売促進費	831	7.6	846	7.0	16	1.9	1,856	8.1
運賃	379	3.5	387	3.2	8	2.1	816	3.6
広告宣伝費	114	1.0	107	0.9	△ 7	△ 6.3	243	1.1
地代家賃	491	4.5	603	5.0	112	22.8	1,040	4.5
減価償却費	149	1.4	153	1.3	5	3.1	316	1.4
旅費交通費	184	1.7	191	1.6	7	3.8	378	1.6
その他	688	6.3	738	6.1	50	7.2	1,382	6.0
販売管理費	4,907	45.1	5,256	43.4	349	7.1	10,181	44.3
営業利益	712	6.5	1,280	10.6	568	79.8	2,034	8.9

公表数字に対する達成率

売上面・利益面ともに期初予想を大幅に上回る

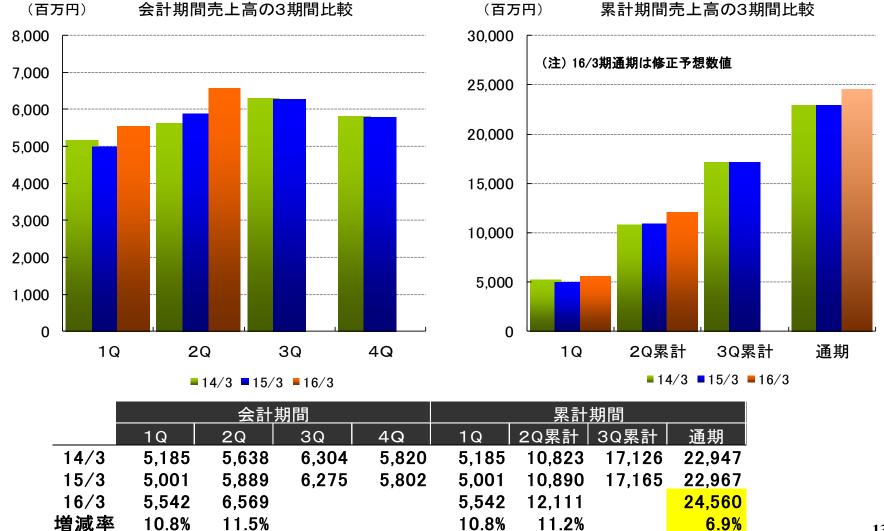
	期初予	·想※1	当第2四	半期累計	対期初予想		
(百万円、%)	金額	売上比	金額	売上比	増減額	達成率	
売上高	11,250	_	12,111	_	861	107.7	
売上総利益	5,830	51.8	6,536	54.0	706	112.1	
販売管理費	5,080	45.2	5,256	43.4	176	103.5	
営業利益	750	6.7	1,280	10.6	530	170.7	
経常利益	750	6.7	1,306	10.8	556	174.1	
四半期純利益 ※2	480	4.3	966	8.0	486	201.3	

^{※1}期初予想は、2015年5月13日付公表数字

^{※2} 四半期純利益=親会社株主に帰属する四半期純利益

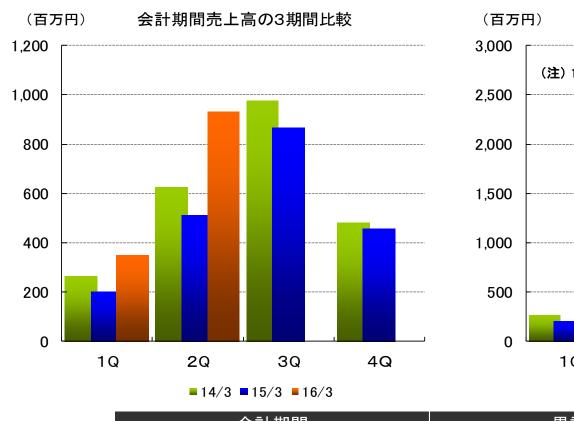
四半期業績の推移(売上高)

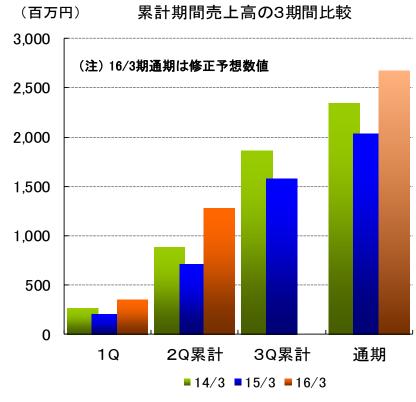
売上高 第1四半期10.8%増 第2四半期11.5%増



四半期業績の推移(営業利益)

営業利益 第1四半期73.4%増 第2四半期82.3%増





		会計其	阴間		累計期間 累計期間				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	
14/3	263	624	975	480	263	887	1,862	2,342	
15/3	202	510	866	455	202	712	1,578	2,034	
16/3	350	931			350	1,280		2,675	
<u>増減率</u>	73.4%	82.3%			73.4%	79.8%		31.5%	

貸借対照表

自己資本比率 対前期比2.3ポイント増加

	14年3	3月期	15年3	3月期	16年3月	月期2Q	対前	期末
(百万円、%)	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	6,580	45.2	6,606	45.0	6,804	45.6	198	3.0
固定資産	7,977	54.8	8,089	55.0	8,128	54.4	40	0.5
資産合計	14,558	100.0	14,695	100.0	14,933	100.0	238	1.6
流動負債	4,852	33.3	4,260	29.0	4,074	27.3	Δ 186	△ 4.4
固定負債	1,656	11.4	1,456	9.9	1,385	9.3	△ 71	△ 4.9
負債合計	6,508	44.7	5,716	38.9	5,459	36.6	△ 257	△ 4.5
純資産	8,049	55.3	8,979	61.1	9,474	63.4	495	5.5
負債純資産合計	14,558	100.0	14,695	100.0	14,933	100.0	238	1.6
BPS(円)	775.95		865.60		913.29		47.69	5.5
設備投資額	854		599		268			
減価償却費	625		637		315			

キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュ・フロー 前年同期比191.3%増

	14年3月期	15年3	3月期	16年3月期	対前年	三同期
(百万円、%)	通期	2Q累計	通期	2Q累計	増減額	増減率
営業活動CF	1,846	577	1,896	995	417	72.3
投資活動CF	△ 523	△ 353	△ 834	△ 341	12	Δ 3.3
フリーCF	1,322	224	1,062	653	429	191.3
財務活動CF	△ 939	△ 620	△ 997	△ 880	△ 259	41.8
cash増減	384	△ 396	65	※1 △ 230	166	Δ 42.0
cash期首	2,107	2,491	2,491	※2 2,643	152	6.1
cash期末	2,491	2,095	2,555	2,413	318	15.2
有利子負債	2,581	2,390	2,025	1,572	△ 818	△ 34.2
現金•預金	2,691	2,295	2,755	2,613	319	13.9
ネット有利子負債※3	Δ 110	95	△ 730	Δ 1,042	Δ 1,137	Δ 1,193.9

^{※1} 現金同等物に係る換算差額△4百万円が含まれております。

^{※2} 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額88百万円が含まれております。

^{※3} ネット有利子負債(有利子負債-現金・預金)



2016年3月期 通期業績予想

2016年3月期 通期業績予想(前年対比)

売上高24,560百万円(前期比6.9%增)、経常利益2,700百万円(前期比30.5%增)

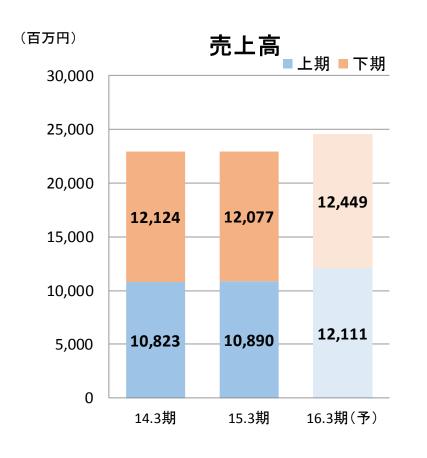
過去最高売上・最高利益突破を目指す!!

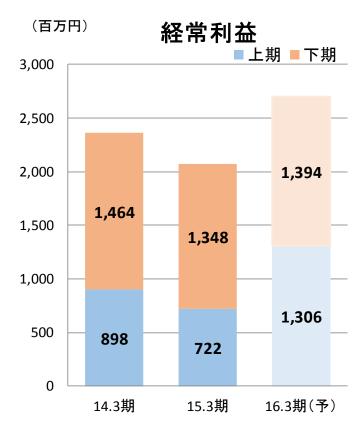
	15年3	月期	16年3月期	(修正予想)	対前	
(百万円、%)	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	22,967	_	24,560	-	1,593	6.9
売上総利益	12,215	53.2	13,365	54.4	1,150	9.4
販売管理費	10,181	44.3	10,690	43.5	509	5.0
営業利益	2,034	8.9	2,675	10.9	641	31.5
経常利益	2,070	9.0	2,700	11.0	630	30.5
純利益※	1,305	5.7	1,870	7.6	565	43.3
EPS(円)	125.77		180.27		54.50	43.3
1株当たり配当金(円)	40.00		40.00		_	_
設備投資	599		750		151	25.3
減価償却費	637		660		23	3.7

(2016年3月期 通期業績予想のポイント)

- ●下期の業績見通しは、事業環境は依然として先行き不透明なため、 期初計画を据え置き、上期実績を加えたものを通期業績予想とした。 経常利益率は前期比2.0ポイント増加の11.0%、EPS予想は180円 27銭。
- ●原材料価格の動向は、依然として高値で推移している中、生産性 の改善によるコスト吸収や主力商品のリニューアル、価格改定など を検討・実施。
- ●設備投資額は、寿製菓で増産に向けた製造設備の拡充を追加したことにより当初計画650百万円に1億円増額し750百万円に修正。これに伴い減価償却費予想は660百万円。

2016年3月期 通期業績予想(上期・下期比較)





(単位:百万円)

											· · ·	
			売」	-高					経常	利益		
	14.3期	構成比	15.3期	構成比	16.3期 (修正予想)	構成比	14.3期	構成比	15.3期	構成比	16.3期 (修正予想)	構成比
上期	10,823	47.2%	10,890	47.4%	12,111	49.3%	898	38.0%	722	34.9%	1,306	48.4%
下期	12,124	52.8%	12,077	52.6%	12,449	50.7%	1,464	62.0%	1,348	65.1%	1,394	51.6%
通期	22,947	100.0%	22,967	100.0%	24,560	100.0%	2,362	100.0%	2,070	100.0%	2,700	100.0%

2016年3月期 通期業績予想(セグメント別)

		売」	高			営業利益	
<u>(百万円、%)</u>	15/3月期	16/3月期 (修正予想)	増減額	増減率	15/3月期	16/3月期 (修正予想)	増減額
ケイシイシイ	8,331	8,639	308	3.7	957	1,022	65
寿製菓	7,482	7,956	474	6.3	535	631	96
販売子会社	4,434	4,708	274	6.2	225	295	70
九十九島グループ	3,409	3,594	185	5.4	149	159	10
但馬寿	998	1,005	7	0.7	24	19	△ 5
シュクレイ	2,795	3,431	636	22.8	149	296	147
その他	26	246	220	835.9	△ 64	△ 54	10
セグメント計	27,476	29,579	2,103	7.7	1,976	2,368	392
調整額	△ 4,509	△ 5,019	△ 510	11.3	58	307	249
合計	22,967	24,560	1,593	6.9	2,034	2,675	641

[●]各セグメントの減益要因及び調整額の増収要因は、主に親子会社間の取引の見直しの影響によるものであります。なお、親子会社取引は 連結上相殺されるため、連結損益への影響はありません。

[●]セグメント「その他」の増収要因は、非連結子会社の台灣北壽心股份有限公司を2016年3月期より連結の範囲に含めることによるものです。 21



今後の経営方針とセグメント別業績の概況

ビジョン(目指すべき方向性)

全国各地のお菓子のオリジナルブランドとショップブランドを創造する

「お菓子の総合プロデューサー」

General Producer of the Sweets

- ●「高い価値の創造」をテーマに美味しさ、品質に徹底的にこだわり「地域性(Local)」と「専門店性(Specialty)」を追求した独創性のあるお店及びお菓子創りを推進
- ●地域ごとのマーケット特性にマッチしたお土産、パーソナル・ギフトから自家用まで多様なプレミアムスイーツ(Premium Sweets)の需要にブランドポートフォリオで適応

今後の経営方針

2015年経営スローガン

ワールド サプライジング リゾート宣言

The Declaration of World Surprising Resort 商品カ、売場カ、接客カ、営業カ、イベントカ、キャンペーンカそしてブランドカをWSR化する。

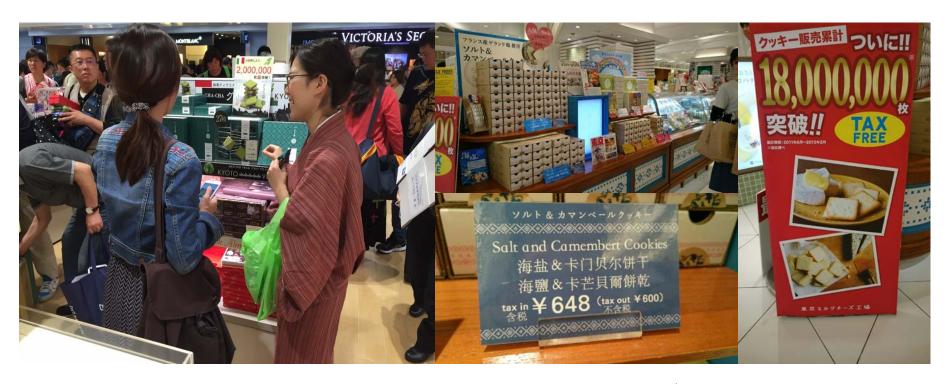
(ワールド サプライジング リゾート宣言とは) ワールド(W) =世界へ サプライジング(S) =ありえないほどの驚きの リゾート(R) =非日常(超感動)を提供する

目標指標 売上高経常利益率 20%

持続的な成長に向け、更なる粗利率の改善と成長戦略の遂行に注力

①インバウンド対策の強化

- ・国内主要国際空港(成田・羽田・関空・札幌など)における免税売店等への販売強化
- ・直営店舗での免税対応、外国語接客・表示対応



2海外展開(海外における事業モデルの構築)

・アジアを中心に直接進出、フランチャイズ方式、合弁方式、OEMなど

台湾

<u>直接進出</u>



韓国

フランチャイズ方式



香港

合弁方式

シュクレイがハンドメイド社(香港) との共同出資により、香港に合弁 会社「ハニーシュクレイ社」設立。 (出資比率30%)



本年12月より香港で 東京ミルクチーズ工場 の展開を開始予定

東京ミルクチーズ工場

③首都圏でのWSR化展開の推進

- ・多ブランド展開のシュクレイ 販売力強化によるブランドカの向上
- ・3年目に入る新ブランド(Ivorish、GLACIEL)の確立
- ・グループ各社による催事展開の推進







Entremets Glacés par LeTAO



























④プレミアム・スイーツの創出と育成

- ・美味しさの追求と、少チャンネル・多用途のプレミアム・ギフトスイーツの開発推進
- ・主力商品のリニューアルによるバージョンアップと価格改定



当面の重点施策数値目標

①~③の施策数値目標2018.3期に今期見通しに対して53億円増の100億円突破を目指す

(出位,五万四)

			(单位:日月月)			
	今期見通し	目標数値				
	2016/3期	2018/3期	増減			
①インバウンド売上	600	2,500	1,900			
②海外売上	460	1,500	1,040			
③首都圏主要売上	3,640	6,000	2,360			
1+2+3	4,700	10,000	5,300			

①インバウンド売上・・・国内主要国際空港での売上

②首都圏主要売上・・・シュクレイ(インバウンド除く)、アイボリッシュ、グラッシェルの売上

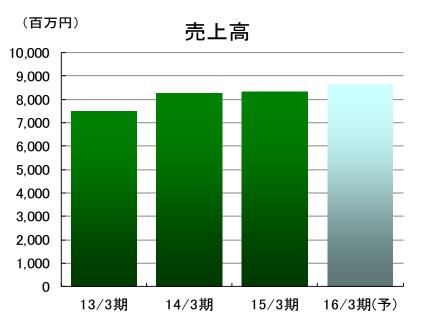
セグメント別概況

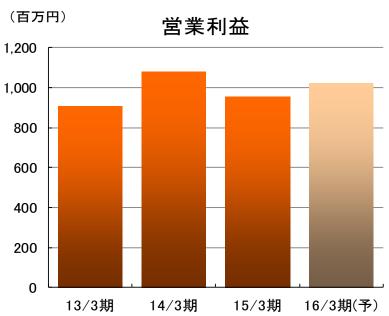
- ケイシイシイ
- 寿製菓
- 販売子会社
- 九十九島グループ
- 但馬寿
- シュクレイ
- その他



≪ケイシイシイ≫

<u> 当期予想: 売上高 8,639 百万円(前期比十3.7%) 営業利益 1,022 百万円(同十6.8%)</u>





ケイシイシイ

	13/3期	14/3期	15/3期	対前期		16/3期 (修正予想)	対前期	
(百万円,%)	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	7,494	8,267	8,331	64	8.0	8,639	308	3.7
売上総利益	4,584	4,913	4,947	34	0.7	5,216	269	5.4
粗利率	61.2	59.4	59.4	△ 0.0		60.4	1.0	
販売管理費	3,678	3,834	3,991	157	4.1	4,194	203	5.1
営業利益	906	1,079	957	△ 122	△ 11.3	1,022	65	6.8

≪ケイシイシイ≫

LeTAO 更なるブランド価値の向上へ、WSRを推進



・クリスマス・バレンタインなどイベント商戦でのWSR展開及びインバウンド対策を強化



クレームグラッセの進化 更なる美味しさへ

《ケイシイシイ》

東京表参道「GLACIEL」/海外展開

GLACIEL

GLACIELブランド構築推進 本年7月リニューアル ブランドロゴ・店舗内装を刷新



新規海外

韓国(ソウル)にLeTAO出店(2015.4) 現地パートナー会社とライセンス契約 その他海外地域への出店の検討





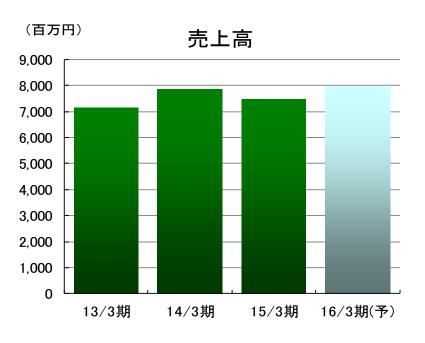
≪台灣北壽心 セグメント名称「その他」≫

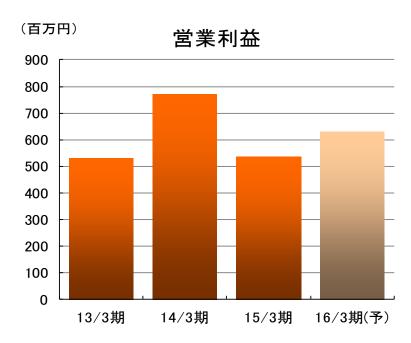
本年4月に2店舗目となるカフェ出店、LeTAOの認知度拡大と物販強化に注力



≪寿製菓≫

<u> 当期予想: 売上高 7,956百万円(前期比十6.3%)営業利益 631百万円(同十17.8%)</u>





寿製菓

	13/3期	14/3期	15/3期	対育	前期	16/3期 (修正予想)	対前	前期
(百万円,%)	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	7,127	7,880	7,482	△ 398	△ 5.0	7,956	474	6.3
売上総利益	2,583	2,975	2,703	△ 272	△ 9.2	2,936	233	8.6
粗利率	36.2	37.8	36.1	△ 1.6		36.9	8.0	
販売管理費	2,054	2,203	2,167	△ 35	△ 1.6	2,305	138	6.4
営業利益	529	772	535	△ 237	△ 30.7	631	96	17.8

≪寿製菓≫

重点対策:新商品開発・主力商品強化・販路開拓

・販路開拓では、中東ドバイ向けOEM生産・沖縄市場への取引開始





INABA no SHIRO USAGI









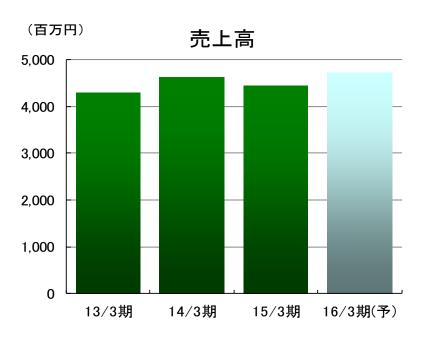
因幡の白うさぎ

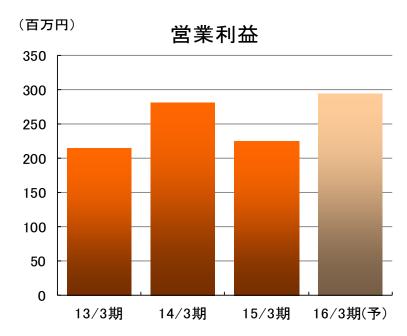
KAnoZA鳥取シャミネ店 本年6月リニューアルオープン

KAnoZA首都圏催事

≪販売子会社≫

<u> 当期予想: 売上高 4,708</u>百万円(前期比十6.2%) 営業利益 295百万円(同十31.1%)





販売子会社

	13/3期	14/3期	15/3期	対育	前期	16/3期 (修正予想)	対育	前期
(百万円,%)	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	4,302	4,619	4,434	△ 185	△ 4.0	4,708	274	6.2
売上総利益	1,283	1,399	1,355	△ 44	△ 3.2	1,468	113	8.3
粗利率	29.8	30.3	30.6	0.3		31.2	0.6	
販売管理費	1,068	1,118	1,130	12	1.1	1,173	43	3.8
営業利益	214	281	225	△ 56	△ 19.9	295	70	31.1

≪販売子会社≫

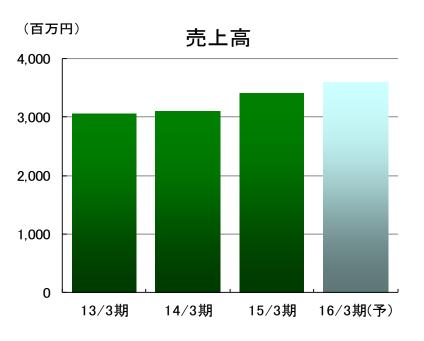
交通拠点チャンネル(駅・空港・SA)での展開強化

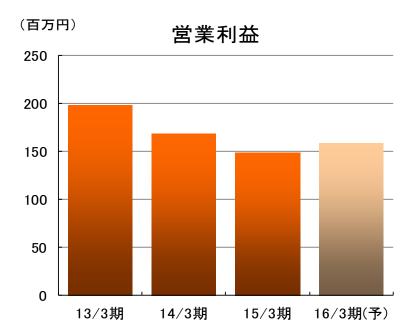


小倉トーストラングドシャ 名古屋駅 KYOTO VENETO 関西国際空港 まっかな苺のラングドシャ 福岡空港

≪九十九島グループ≫

<u> 当期予想: 売上高 3,594百万円(前期比十5.4%)営業利益 159百万円(同十6.5%)</u>





九十九島グループ

	13/3期	14/3期	15/3期	対育	前期	16/3期 (修正予想)	対前	前期
(百万円,%)	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	3,060	3,104	3,409	305	9.8	3,594	185	5.4
売上総利益	1,196	1,271	1,432	161	12.7	1,527	95	6.6
粗利率	39.1	40.9	42.0	1.1		42.5	0.5	
販売管理費	998	1,102	1,283	181	16.4	1,368	85	6.6
営業利益	198	169	149	△ 20	△ 11.6	159	10	6.5

≪九十九島グループ≫



フレンチトースト専門店「Ivorish」首都圏での展開

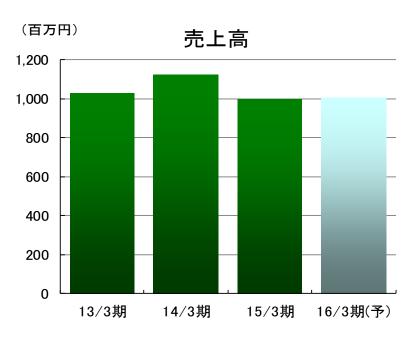
・本年10月29日福岡、渋谷に続き3店舗目となる「Ivorish海老名」を ららぽーと海老名にオープン

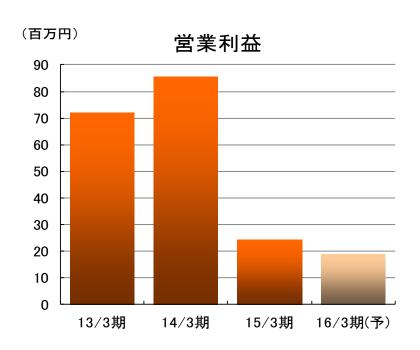


≪但馬寿≫

2016年1月1日を効力発生日とし、吸収分割により製造部門及びグループ向け営業を寿製菓に移管

<u> 当期予想: 売上高 1,005百万円(前期比十0.7%)営業利益 19百万円(同△ 21.7%)</u>





但馬寿

1 wa wa								
	13/3期	14/3期	15/3期	対前		16/3期 (修正予想)	対前	前期
(百万円,%)	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	1,027	1,125	998	△ 126	△ 11.2	1,005	7	0.7
売上総利益	297	328	274	△ 55	△ 16.6	288	14	5.2
粗利率	28.9	29.2	27.4	△ 1.8		28.7	1.2	
販売管理費	225	243	249	7	2.7	269	20	7.8
営業利益	72	86	24	△ 61	△ 71.6	19	△ 5	△ 21.7

≪但馬寿≫

2016年1月1日を効力発生日とし、吸収分割により製造部門及びグループ向け営業を寿製菓に移管

遊月亭通販への特化

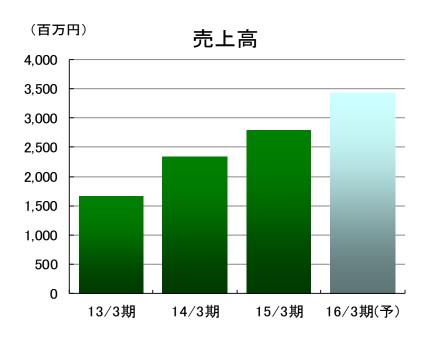


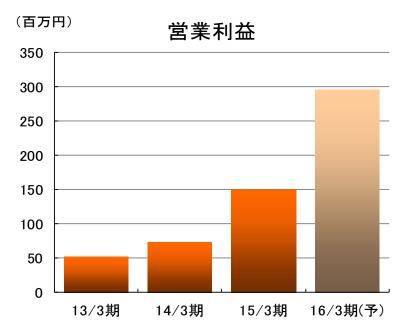




≪シュクレイ≫

<u>当期予想: 売上高 3,431百万円(前期比十22.8%)営業利益 296百万円(同十98.0%)</u>





シュクレイ

	13/3期	14/3期	15/3期	対前		16/3期 (修正予想)	対育	前期
(百万円,%)	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	1,667	2,336	2,795	459	19.7	3,431	636	22.8
売上総利益	862	1,247	1,537	290	23.2	1,944	407	26.5
粗利率	51.7	53.4	55.0	1.6		56.7	1.7	
販売管理費	811	1,174	1,388	214	18.2	1,648	260	18.8
営業利益	52	74	149	76	103.3	296	147	98.0

≪シュクレイ≫

強固なブランド構築に向け、WSRを推進

- ・既存店舗・催事・駅・空港卸のチャンネルで季節イベント・インバウンド対策を推進
- 香港合弁会社を設立し、初の海外展開に着手(本年12月事業開始予定)



















ソルト&カマンベールクッキー

東京ブラウニー

天ぷらせんべい

メープルフィナンシェ

赤レンガフィナンシェ

≪その他≫

純藍

2014年9月、純藍株式会社設立「藍の青汁」製品化

藍の機能性について大学との研究成果を発表・通販事業中心に事業モデル確立を目指す





株式の状況・株主還元

株式の状況

(2015年9月30日現在)

■発行可能株式総数 30,400,000株

■発行済株式総数 10,373,840株

■単元株式数 100株

■株主数 8,839名

(対前期末比 2,209名減)



■大株主(上位5位)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エスカワゴエ株式会社	3,100,000	29.88
寿スピリッツ従業員持株会	358,800	3.46
株式会社山陰合同銀行	300,000	2.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	257,500	2.48
とりぎんリース株式会社	254,000	2.45

注)出資比率は、自己株式511株を除く

株主還元

■配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元に努めることを基本方針としております。

■2016年3月期1株当たり配当金予想 40円



株主優待制度について

当社では、毎期3月末現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様に対し、 次のとおり株主優待をお贈りいたします。

100株以上ご所有すべての株主様に2,000円相当の自社グループ製品を贈呈

200株以上ご所有すべての株主様に4,000円相当の自社グループ製品を贈呈 更に

1,000株以上ご所有の株主様に3,000円分のグループ直営店舗優待券を贈呈 (優待券の代わりに指定商品への交換も可)

【2015年度の株主優待商品】

100株以上ご所有の株主様 2,000円相当の当社グループ商品



200株以上ご所有の株主様 4.000円相当の当社グループ商品



【株主優待券】

1,000株以上ご所有の株主様



今後とも寿スピリッツグループを 何卒宜しくお願い致します。

くお問い合わせ>

寿スピリッツ株式会社 経営企画部

TEL 0859-22-7477

URL http://www.kotobukispirits.co.jp/

注意事項

この資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。 また、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、 記載された将来の計画数値、施策実現を確約したり、保証するものではありません。





《参考情報》

会社概要



商号	寿スピリッツ株式会社
証券コード	2222(東証第一部)
会社所在地	〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2028番地
設立	1952年4月25日
資本金	12億1,780万円
代表取締役社長	河越誠剛
従業員数	単体10名•連結1,004名
グループ会社	国内17社•海外1社 計18社
連結売上高	230億円(2015年3月期)

沿革(1)

1952年4月 (昭和27年) 鳥取県米子市角盤町に<mark>寿製菓株式会社</mark>を設立し、 飴菓子等の製造を開始。

1959年4月 (昭和34年)観光土産菓子部門に進出。

1968年11月(昭和43年)銘菓"<mark>因幡の白うさぎ"</mark>を発売し、観光土産用菓子の 高級化に取組む。

1972年4月 (昭和47年) 石川県加賀市に株式会社コトブキ(現 株式会社北陸寿)を設立。 その後西日本を中心に販売子会社を順次設立し全国に販売網を広げる。

1979年5月 (昭和54年) 現在地(鳥取県米子市)に本社工場を新築移転。

1987年3月 (昭和62年) 兵庫県美方郡新温泉町に株式会社但馬寿を設立。

1988年 (昭和63年) 地元特産の果物を使い、その土地限定で販売する 『草冠のない菓子=果子』をコンセプトに、他社との 差別化展開を図る。【旅の味覚の演出家】

1993年4月 (平成5年) 鳥取県米子市に製造工程を見学できる大型販売施設『お菓子の壽城』を設置。小売事業に本格着手。

1994年11月(平成6年)ジャスダック上場。

1996年4月 (平成8年) 北海道千歳市に株式会社コトブキチョコレートカンパニー(現株式会社ケイシイシイ)を設立し北海道へ本格進出。製造拠点としてチョコレート、ラングドシャのアイテムが加わる。



"因幡の白うさぎ"



寿製菓㈱ 本社工場



お菓子の壽城

<u>沿革(2)</u>

1998年6月 (平成10年) 創業100年老舗商標を譲受け、東京都中央区に 株式会社つきじちとせを設立。東京和菓子ブランド 展開に着手。

北海道小樽市に株式会社ケイシイシイが『小樽洋菓子舗ルタオ』を設置。洋菓子小売専門店立上げ。

2005年2月 (平成17年) 営業譲受けにより株式会社九十九島エスケイファーム他3社より菓子の製造・販売事業を継承し、株式会社九十九島グループスタート。

2006年10月(平成18年) 寿スピリッツ株式会社に社名変更、会社分割により 純粋持株会社体制に移行。

2011年12月(平成23年)東京都港区に株式会社シュクレイを設立。

2012年1月 (平成24年)株式会社つきじちとせが、株式会社シュクレイに事業の一部を譲渡し解散。

2012年11月(平成24年)台湾台北市に台灣北壽心股份有限公司を設立。

2013年4月 (平成25年)東京証券取引所市場第二部に上場。

2014年4月 (平成26年)東京証券取引所の市場第一部に銘柄指定。

2014年9月 (平成26年) 東京都港区に純藍株式会社を設立。



小樽洋菓子舗ルタオ



"ドゥーブルフロマージュ"



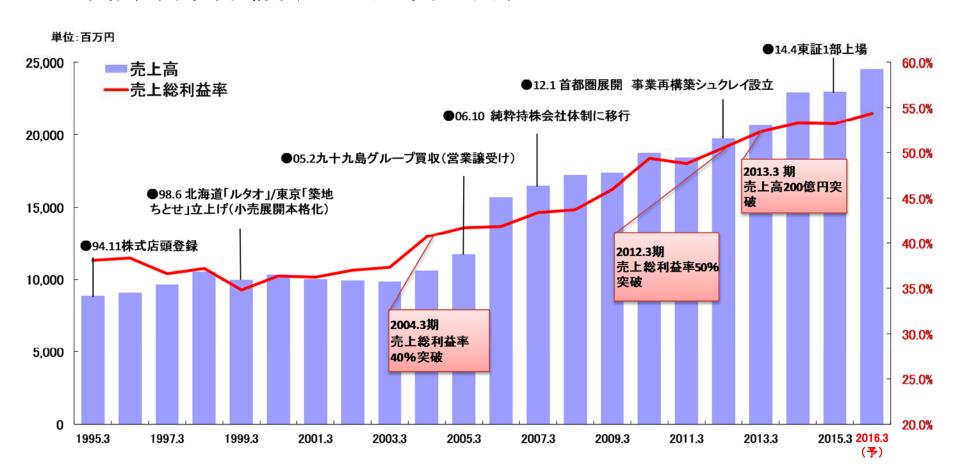


"九十九島せんぺい"

寿スピリッツグループの変遷①

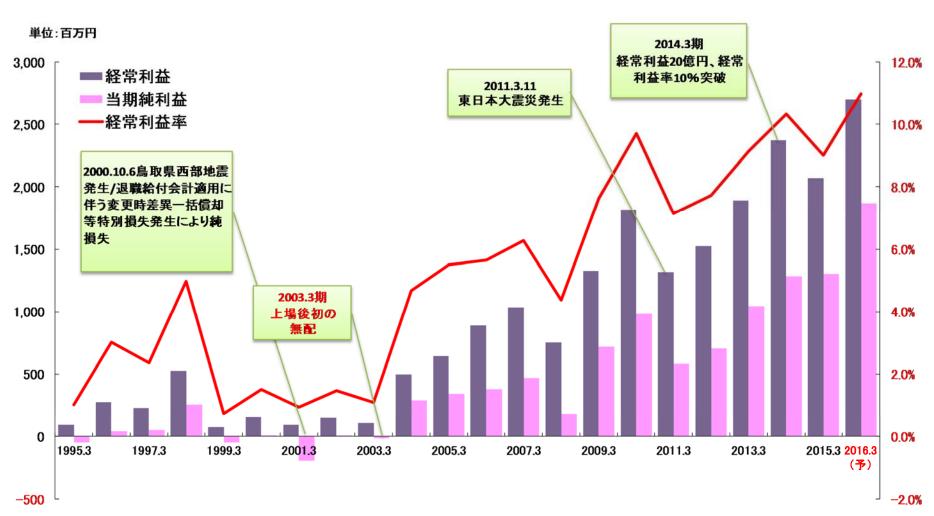
製造卸から製造小売へ事業モデルを転換/高粗利益率経営を推進

組織改革、事業再構築、M&A など果敢に取り組む



寿スピリッツグループの変遷②

2014.3期 売上高経常利益率10%突破、高い収益性を実現



経営理念について

経営理念

喜びを創り喜びを提供する

寿スピリッツグループは、「<mark>喜びを創り喜びを提供する</mark>」を経営の基本理念に、これをすべての事業活動の指針として、地域社会に貢献する企業集団として事業活動を行っております。

シンボルマーク



「寿スピリッツ」社名の由来

当社グループが積極果敢で熱い精神を引き継ぎ、 これからの時代を全力で切り拓き、 より大きな喜びを創造していく会社へ。 そのような念いで新社名『寿スピリッツ株式会社』を制定し、 シンボルマークには 社員一人ひとりの気持ちが重なって"輪"になるという意味が込められています。

基本ポリシー

基本ポリシー

今日一人、熱狂的なファンを創る

私達は、経営理念の実現に向け、「今日一人、熱狂的なファンを創る」ことを基本ポリシーに、従業員一人ひとりが当事者意識をもって経営に参画する「全員参画の理念経営」の徹底実践により活力ある魅力溢れた企業集団を創り、「高い価値を創造」する高利益企業を目指してまいります。



経営理念をベースとした全員参画型経営を構築

1996年3月期より京セラ様の経営管理手法「アメーバ経営」を導入

2003年1月、経営哲学(フィロソフィー)を明文化した経営理念手帳「こづち」を作成し、

すべての従業員に周知徹底、経営理念の浸透と企業倫理の徹底に努めています。

≪こづち発表全国大会≫

経営理念を徹底実践し、それぞれの実践による成果を全従業員が共有化し、更なる大きな成果 を生み出していくことを目的に毎年1回開催しています。





主要ショップブランド



主力商品一例



LeTAO

Northern Sweets Manner

「ドゥーブルフロマージュ」 ⑧ 君製菓株式会社「因幡の白うさぎ」 お菓子の 壽城 「とち餅」







「ソルト&カマンベールクッキー」



「九十九島せんぺい」

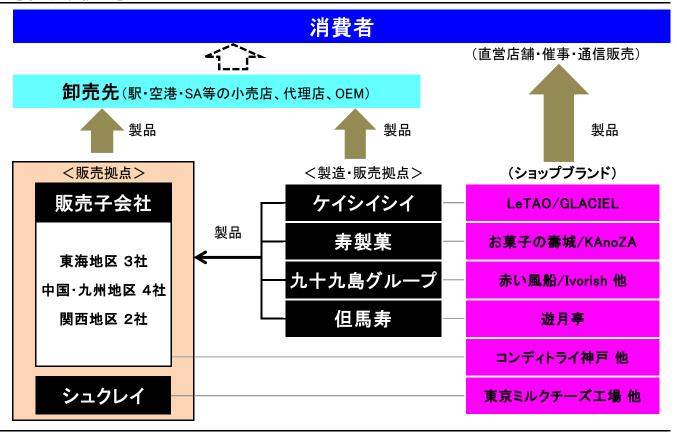
NPITORE ●「神戸クリームチーズケーキ」

事業概要

当社グループは、当社(純粋持株会社)・子会社18社(国内17社、海外1社)で構成。 事業セグメントは、地域事業会社を基礎に区分。(地域事業会社の連合体)

北海道から沖縄に至る全国を網羅した販売プラットホームと製造拠点の強みを活かし、企画・製造・販売までの一貫したサービスを提供。

[事業系統図]





熱狂的ファンづくりの取り組み事例

「熱狂的ファンづくり」とは、経営理念「喜びを創り喜びを提供する」の行動指針を言い表した標語であります。

≪ケイシイシイ≫



● LeTAOスマイルパス

3年目を迎えたLeTAOスマイルパス。 スマイルパス会員様には送料無料・バースデーケーキ無料 (冷凍商品注文時)など素敵な特典が満載。



みんなのHAPPY DAY//

LeTAOスマイルパスのロイヤル会員様でご承諾を頂いた方の記念日をみんなのHAPPY DAYとしてエピソードと共にLeTAOの通販サイト上でご紹介しています。



J·Kさんの記念日

1974年3月7日

【結婚記念日】

お見合いを3度お断りしたあげくに両親の反対を押し切り結婚した私。

甘いはずのケーキが嬉し涙で塩味のまじったケーキになった事が思い出される日になりました。

≪寿製菓≫

●地元小学生の社会科見学

30年以上前から続く地元小学生の社会科見学。お菓子の製造工程だけでなく、衛生管理の大切さ製品管理等、一日で沢山の事を学びます。



発売当初は目が無かった因幡の白うさぎ。 20年以上前、工場見学に来た小学生に 『目があったほうがかわいい』と言われ 以来うさぎに赤目を入れるようになりました。



≪九十九島グループ≫

●西海国立公園指定60周年 九十九島せんぺい復刻版パッケージ発売



西海国立公園の中に位置する九十九島。周辺の小島群・リアス式海岸は数多くの人を魅了してきました。

2015年、西海国立公園は国立公園指定60周年を迎え九十九島せんぺい本舗では60年前当時の九十九島せんぺいの復刻版パッケージを発売しました。

西海国立公園と共に歩んだ九十九島せんぺいの60年。 これからも、雄大な自然に感謝し、美味しいお菓子を創り 続けていきます。



≪シュクレイ≫

●ザ・メープルマニア 1日子ども店長



WE PROMISE TO MAKE EVERY SWEETS LOVER HAPPY WITH OUR PRODUCTS

大好評につき第9回目を迎えた恒例企画ザ・メープルマニア1日子ども店長。 子ども店長の可愛らしいメープルダンスが沢山の人達を笑顔にしています。





≪株主懇談会での取組み≫

●2015年6月25日(木)に定時株主総会終了後に開催された株主様との懇談会 KAnoZA大森シェフ特製のスイーツが一年に一度の貴重な時間を彩りました。

